

国公立大学図書館協力委員会 2024年度活動報告

I 委員会構成及び活動記録等

I-1 委員長館

2023年8月1日～2024年7月31日 早稲田大学

2024年8月1日～2025年7月31日 筑波大学

I-2 委員館（*常任幹事館）

国立大学 *東京大学、*筑波大学、京都大学、名古屋大学

公立大学 *横浜市立大学、*名古屋市立大学、東京都立大学

私立大学 *慶應義塾大学、*早稲田大学、明治学院大学

2025年3月まで：西南学院大学、帝京大学、中部大学

2025年4月から：関西学院大学、中央大学、福岡大学

I-3 会議

1 本会議

1) 第96回国公立大学図書館協力委員会

日時 2024年7月24日(水)

会場 オンラインによる開催

2) 第97回国公立大学図書館協力委員会

日時 2024年12月11日(水)

会場 オンラインによる開催

2 常任幹事会関係

1) 2023年度第2回常任幹事会

日時 2024年7月24日(水)

会場 オンラインによる開催

2) 2024年度第1回常任幹事会担当者打ち合わせ

日時 2024年11月8日(金)

会場 オンラインによる開催

3) 2024年度第1回常任幹事会

日時 2024年12月11日(水)

会場 オンラインによる開催

- 3 大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議
 - 1) 第 28 回大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議
日 時 2024 年 7 月 11 日(木)
会 場 オンラインによる開催
 - 2) 第 29 回大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議
日 時 2025 年 2 月 12 日(水)
会 場 オンラインによる開催

- 4 国立国会図書館関係
国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会
日 時 2024 年 12 月 11 日(水)
会 場 オンラインによる開催

I-4 事業

- 1 大学図書館シンポジウム
テーマ 2030「デジタル・ライブラリー」の実現に向けた取り組み
日 時 2024 年 12 月 10 日(火)
会 場 オンラインによる開催

- 2 出版
大学図書館研究(オープンアクセス)
No.126(2024 年 9 月 30 日)
No.127(2025 年 3 月 31 日)

II 春季理事会(2024 年 5 月開催)以降の主要な事項

II-1 改正著作権法第 31 条への対応

国立国会図書館資料デジタル化及び利用に係る関係者協議会に大学図書館著作権検討委員会の委員が参加している。同協議会では、2023 年 6 月 1 日の改正著作権法施行を受け、国立国会図書館による絶版等資料のインターネット送信に関する対応等について検討を行っている。また、一般社団法人図書館等公衆送信補償金管理協会(SARLIB)と図書館関係団体側との間で、図書館等公衆送信サービス実施に向けた調整が続けられており、委員が諸会議に出席し協議検討に参加している。

II-2 「大学図書館研究」掲載論文の根拠データ公開に関する対応

J-STAGE Data を利用した、論文の根拠データ登録・公開への対応のため、2024 年 5 月に科学技術振興機構(JST)との意見交換会を行った。また、編集委員有志によるタスクフォースにて

投稿規程、編集・査読フロー等の変更を行った。これにより、J-STAGE Dataにより掲載論文の根拠データをデータ個別のメタデータ及び DOI付きで公開できる環境を整えた。

II-3 専門委員会開催に伴う委員への旅費支給について

各専門委員会の予算から旅費を支給する運用を試行的に行うこととした。2024年8月から支給を可能とし、必要に応じて見直しを行うこととした。

II-4 国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会について

令和6年度国立国会図書館長と大学図書館長との懇談会が、「図書館におけるデジタル化の課題」をテーマとして2024年12月11日に開催された。意見交換の際に、国立国会図書館長から大学図書館との具体的な連携について相談したい旨の発言があり、国立国会図書館と大学図書館の実務者間の協議について検討することとなった。

II-5 公立大学協会図書館協議会の名称変更に伴う規則類の改正

公立大学協会図書館協議会の名称が令和7年4月1日から「公立大学図書館協会」に変更となったことに伴い、規則類の改正を行った(令和7年3月14日改正、令和7年4月1日施行)。

以上